

**第 13 回佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 兼  
第 8 回佐久市地域公共交通会議 会議録**

日時：平成 25 年 8 月 28 日（水）

10：30～11：10

場所：佐久消防署 3 階講堂

**1 開会**

- ・副会長より開会宣言。

**2 あいさつ**

- ・会長より挨拶。

**3 報告事項**

**(1) 前回会議以降の事務処理状況と今後の予定について**

- ・事務局より、資料 1「前回会議（6 月 7 日）以降の事務処理状況と今後の予定」について説明。
- ・質疑、意見等 特になし。

**4 会議事項**

**(1) 乗車ヒアリング調査及び利用実態調査の結果と今後の改正に向けた考え方について**

- ・事務局より、資料 2 について説明。
- ・乗車ヒアリング調査及び利用実態調査の結果を踏まえ、今後の改正に向けた基本的な考え方を説明。
- ・質疑、意見等

委員	内山線では、城山小学校の生徒がスクールバスとして利用をしているが、その利用者は含まれているのか。
事務局	資料 2 に示す内山線の利用者数には、児童・生徒の利用も含まれている。
委員	山手線、香坂線、志賀線、内山線、大沢線は学生の利用が多く、特に学生の利用率が高いのは山手線で 86%、次いで香坂線は 63%、内山線は 58%、志賀線は 39%、大沢線は 33%となっている。 総数を見ると、やはり山手線は利用が多いが、学生は必要で乗降しているので、学生の数は一般市民と別に記載していただくと分かりやすいと思う。 また、デマンドタクシーへ移行する際の基準値を教えてください。 現在 2 地区でデマンドタクシーを運行しているが、利用者数がどのくらいになればデマンドタクシーに移行するのか基準があれば教えてください。
事務局	児童の利用者数を記載することについては、今後、人数の把握に努め、ご提示できるようにしていきたいと思う。 デマンドタクシーへの切り替えの基準は設定していない。

	これまでの調査結果と住民要望等を踏まえた上で切り替えていき、またその基準を今後の調査で設定していく必要があると考えている。
委員	<p>障害者の方が送迎のない作業所等へ行く場合は、公共交通機関を利用し通っている。相浜方面から来る方は市内完結バスと都市間連絡バスのふたつ使っている。また香坂、志賀方面から来る方は香坂線と志賀線を使っている。</p> <p>月曜から金曜日はある程度移動手段は確保されていて、通勤や通学面ではよいが、中には土日に就労している人や、土日に出かけたくても出かけられないお年寄りなどもいるので、そういったアンケートもとってもらえるとよい。</p>
事務局	<p>朝夕の通勤・通学時間は、平日毎日運行し、できるだけ確保している。ただし、昼間の利用者数は、路線の休止・廃止などで人数が減っている状況にあるのは認識している。</p> <p>地域のご要望やこれからの調査事業に基づき検討していく内容である。貴重なご意見として承らせていただきたい。</p>
会長	今後どうしていったらよいかということについて、次回以降協議をお願いしたい。

- ・原案通り承認される。

## (2) 地区懇談会及び乗車体験イベントの開催について

- ・事務局より、資料3「地区懇談会及び乗車体験イベントの開催」について説明。
- ・11月に、地区懇談会と乗車体験イベントを市内5会場で開催予定。
- ・質疑、意見等 特になし。
- ・原案通り承認される。

## (3) 市内巡回バスへ導入予定のバリアフリー車両へのラッピングについて

- ・事務局と三浦委員（千曲バス株）より、資料4「市内巡回バスへ導入予定のバリアフリー車両へのラッピング」について説明。
- ・ラッピングのモチーフは、佐久の「鯉」をイメージしたキャラクターであるシェイプバルーンの「佐久の鯉太郎」とする予定。
- ・質疑、意見等 特になし。
- ・原案通り承認される。

## (4) 地域協働推進事業について

- ・事務局より、資料5「地域協働推進事業」について説明。
- ・来年度以降、国の補助を活用して利用促進に取り組むため、今年度内に地域公共交通活性化再生法に基づく法定協議会を当協議会メンバーで立ち上げ、地域公共交通総合連携計画を作成する予定。
- ・質疑、意見等 特になし。
- ・原案通り承認される。

## 5 その他

- ・事務局より、県主催「地域交通システム再構築促進セミナー」の参加希望者のとりまとめについてと、次回会議の開催予定（10月下旬～11月上旬）について説明。次回会議の開催通知は、改めて発送する旨を説明。

## 6 閉会